



あけの元気館の入館者が500万人を達成

4月7日、健康増進施設「あけの元気館」(竹内 渉 館長)の入館者が500万人を達成し、記念セレモニーが行われました。

同館は平成12年にオープンし、今年で18年目。500万人目となった中河 昇 さん(西方)には花束と記念品が贈られました。中河さんは、「トレーニングのあとのお風呂が魅力です」とお話ししていました。

大空を泳ぐ色鮮やかなこいのぼり

4月22日から5月13日まで、宮山ふるさとふれあい公園で、筑西市商工会青年部(遠藤 初夫 部長)により、こいのぼりがあげられました。週末には多くの家族連れが訪れ、青空を泳ぐ大小約150匹のこいのぼりが織りなす鮮やかな光景を楽しみました。

宮山ふるさとふれあい公園は、バーベキュー場を始め、キャンプ場、水遊びができるジャブジャブ池や散歩しながら利用できる健康遊具、焼物が楽しめる陶芸工房など家族で楽しめる多彩な施設がそろっています。これからの季節、宮山公園でアウトドアを楽しんでみてはいかがでしょうか。



誰でも気軽に楽しめるユニカール

4月15日、下館総合体育館で「茨城県ユニカール協会平成30年度総会・交流会」(羽成忠一 会長)が行われました。ユニカールとは氷上カーリングを屋内で手軽に楽しめるようにと考案されたスポーツです。

県内各地から約40人の協会員が集まり、総会の後は試合形式の交流会が行われ、冬季オリンピックのような熱戦が展開されました。



ハンドベルが奏でる美しいハーモニー

4月9日、梨想の会(森寛樹 会長)主催の「梨の花まつり」がペアーノ(市生涯学習センター)で開催されました。ジュニアボランティアによるハンドベルの演奏を皮切りに、各団体によるステージ発表が行われました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、会場では生け花やお茶の体験会が開かれるなど、来場者を楽しませていました。



歩行者天国を会場にさくらまつり

4月7日、下館駅南口の通りを歩行者天国にして、「第30回下館さくらまつり」(須藤仁廣 実行委員長)が開催されました。

まつりは、下館工業高校ジャズバンドの演奏で始まり、ミニラーメンフェスタやB級グルメなどの模擬店、子どもたちの大好きなふわふわちっくん、コンサート、大道芸などでにぎわいました。